

白鶴美術館 2021 年春季展開催

2021 年 3 月 6 日（土）から 6 月 6 日（日）まで

世界一大きな作品等の東洋美術を大公開！（国宝 2 点、重要文化財 9 点等）、絨毯展示も同時開催！

公益財団法人白鶴美術館（神戸市、1934 年開館）では、3 月 6 日（土）から 2021 年春季展覧会を開催します。当館には、数多くの東洋工芸が所蔵されています。今回は、その中から、僅か 4.6 cm の大きさながら精巧な作りで「小さな巨品」とも称すべき銀製盒子（入れ物）、そして世界一大きいと思しき青銅器、銀器、水晶玉を含む計 55 点の大小様々な作品を展示し、大きさをテーマとして「驚き」の展示空間を作り上げます。

また、絨毯専門の美術館である新館でも、同じく大きさに着目してペルシア、アナトリア、コーカサスの絨毯計 20 点を展示し、その用途と大きさの関係について紹介します。

会期中には、講演会やワークショップなど、来館者が自由に参加できる各種イベントも開催します。

開催概要

- 【本館】 「大きな美術と小さな美術—東洋工芸 鑑賞と実用—」
- 【新館】 「大きな絨毯・小さな絨毯—」
- 期 間 2021 年 3 月 6 日（土）～6 月 6 日（日）
- 休館日 毎週月曜日 但し、5 月 3 日（祝・月）は開館、5 月 6 日（木）を休館
- 開館時間 午前 10 時～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）
- 入館料 大人：800 円／65 歳以上・大学・高校生：500 円／中・小学生：250 円
（大人、大学・高・中・小学生団体 20 名以上は 2 割引き）

主な展示品



唐草文 蛤形銀盒子

中国・唐時代

最大径僅か 4.6 cm ながら造形、文様共に精巧に作られる「小さな巨品」。



鍍金 龍魚文大銀盤

中国・唐時代

世界一大きな唐時代銀器。

口径 68.4 cm



蟠螭文大鑑

中国・春秋～戦国時代

世界一大きな青銅製の鑑。

口径 80.3 cm

【白鶴美術館とは】

「世界的価値のあるコレクションを私蔵するのではなく、ひとりでも多くの方の目に触れてほしい。」

白鶴美術館は、そんな願いを持った嘉納治兵衛（鶴翁・白鶴酒造 7 代）によって昭和 9 年（1934 年）に開館されました。古美術品 500 点で出発した当館は現在、国宝 2 件（75 点）、重要文化財 22 件（39 点）を含む約 1450 点以上の作品を所蔵。戦争と空襲、大震災など幾多の苦難を乗り越えて、価値ある古美術品を現在に残しています。



1934 年開館の美術館本館

展覧会に伴うイベント情報

講演会「白鶴美術館館蔵品に探る日本金工の源流」

日時：5 月 2 日（日）午後 2 時から 3 時 30 分まで

講師：村上 隆 氏（高岡市美術館館長・光産業創成大学院大学客員教授）

新館レクチャー「敷物の大きさに見る多様性」

日時：5 月 23 日（日）午後 2 時から 3 時まで

講師：吉田 雄介 氏（神戸学院大学非常勤講師）

映像公開ワークショップ「金工の伝統的手法」

日時：5 月 30 日（日）午後 2 時から 3 時まで

制作：森本鋳金具製作所 監修：森本 安之助 氏 編集：甲南大学ワークショップ指導員

アート・トーク「驚きの美術品」

日時：6 月 6 日（日） 午後 1 時から 3 時まで

講師：当館館員

スライド解説「大きな美術、小さな美術」

日時：4 月 11 日（日）・25 日（日）、5 月 9 日（日）・16 日（日）

午後 2 時から 3 時まで

講師：当館学芸員

アクセス

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 6-1-1

- ・ 阪急御影駅から北東約 1km（徒歩約 15 分）
- ・ 無料駐車場あり（大型バスも可）
- ・ 阪神御影駅、JR 住吉駅から市バス 38 系統渦森台行「白鶴美術館前」

本件に関するお問い合わせ

学芸課：海原・田林

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 6-1-1 Tel/Fax: 078-851-6001

